

会長挨拶

第 149 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会の開催にあたって

この度、第 149 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会を東京女子医科大学で担当させていただくことになりました。会期は 2025 年 6 月 14 日（土）～15 日（日）で、都市センターホテル（東京都千代田区）での開催を予定しております。

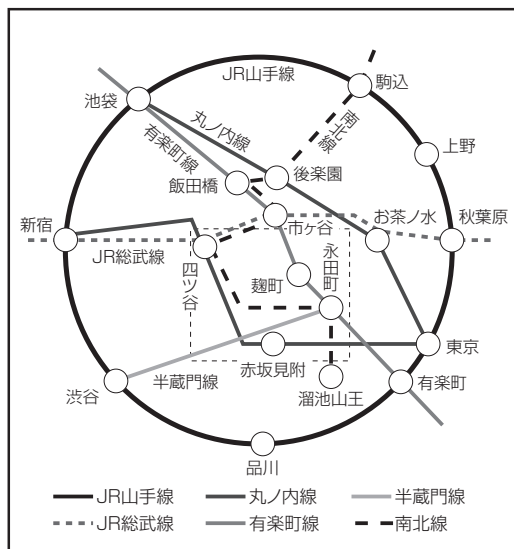
ここ数年、コロナ感染症のため学術集会の形態もハイブリッド開催が主流となっていました。ようやく集合した形での学術集会が可能となつてまいりました。そこで、以前のように若手からベテランまでが集い、皆が学術集会の臨場感を楽しんでいただきたいと思います。まず、本学術集会では初日に若手ポスター発表を行い、若手優秀演題賞を選出し、情報交換会の場で表彰いたします。一般口演は 2 日目に行い、優秀演題賞を選出し総会にて表彰いたします。そして、皆さんがチームで参加して楽しんでいただく「ドクター Gyne & Obe」を企画いたしました。こちらも優勝チームには豪華賞品を揃えてお待ちしております。また、「医療安全ワーキング」もチームで参加いただき楽しく医療安全を学んでいただきたいと思います。そして、「ガイドライン婦人科外来編 2026 年版」と「産婦人科診療ガイドライン産科編 2026」の 2 つのガイドライン・コンセンサスミーティングを予定しています。さらに、ハンズオンセミナーとして、3D 空間表示を用いた手術支援医療技術を体験していただけます。その他、栃木県産婦人科医会/関東ブロック産婦人科医会共催シンポジウム「どうなる私たちのキャリアパス」、地域・教育研究委員会合同企画「各病院の医局員勧誘について」を予定しています。皆さんに都市センターホテルに集まっていただき、徹底的に討論し、学術集会を楽しんでいただきたいと思います。

学術集会は、会場で発表を行いそれに合わせた質疑応答がなされるところに醍醐味があります。特に、関東連合では、若手に発表の場を提供するのも本学術集会の使命と考えます。若いころに発表したことは将来ずっと覚えています。是非、記憶に残るような学術集会にしていきたいと思います。

教室員一同、皆様のご参加をお待ちしております。

第 149 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
学術集会長 田畑 務
(東京女子医科大学産婦人科学講座 主任教授)

会場周辺図

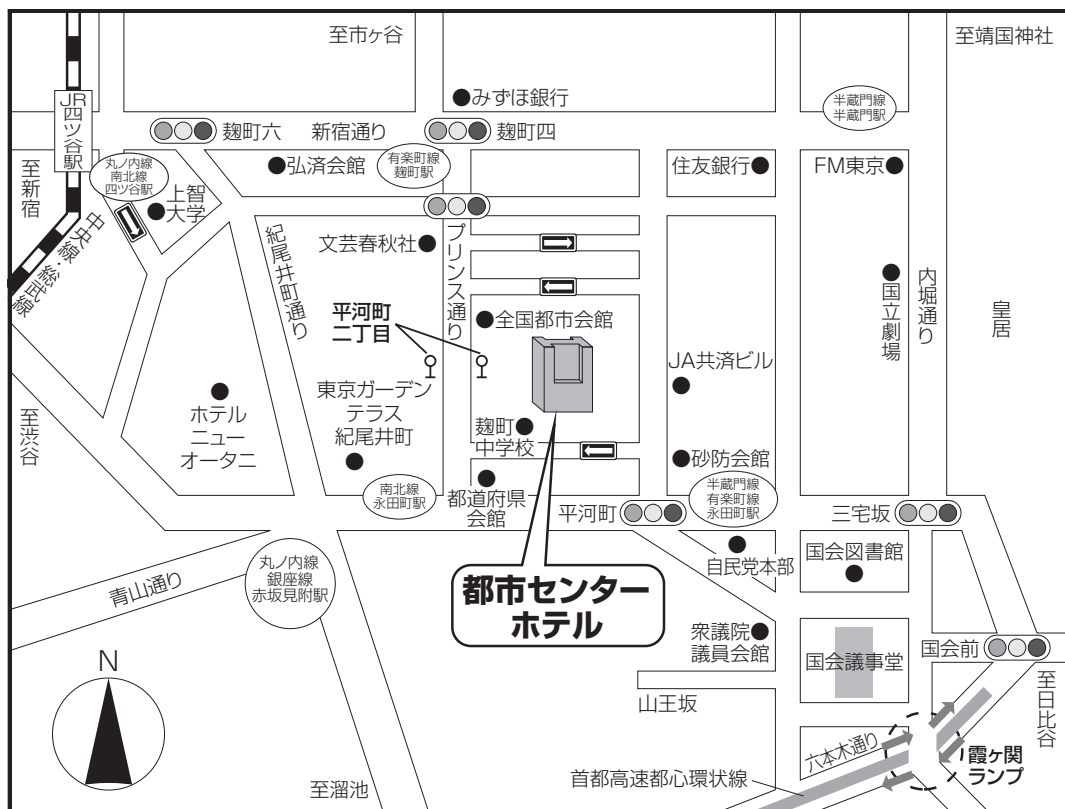


電車をご利用の場合

- ▶東京メトロ 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」
4番・5番出口より徒歩4分、9b番出口より徒歩3分
※「永田町駅」からのアクセスは、5番出口方面の先にある9b番出口が便利です。ホテル前のプリンス通りに出られます。
- ▶東京メトロ 有楽町線「麹町駅」
半蔵門方面1番出口より徒歩4分
- ▶東京メトロ 丸ノ内線・銀座線「赤坂見附駅」
D出口より徒歩8分
- ▶JR中央線・総武線・東京メトロ 丸ノ内線・南北線「四ツ谷駅」
麹町出口より徒歩14分

都営バスをご利用の場合

- ▶「平河町二丁目」（都市センター前）下車
〔橋63〕新橋駅～市ヶ谷駅～小滝橋車庫前
※時間は目安です。道路事情により異なる場合がございます。



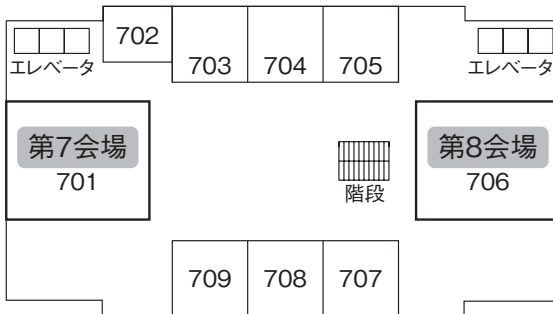
都市センターホテル 東京 (日本都市センター会館内)

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1
 TEL(03)3265-8211 FAX(03)3262-1705

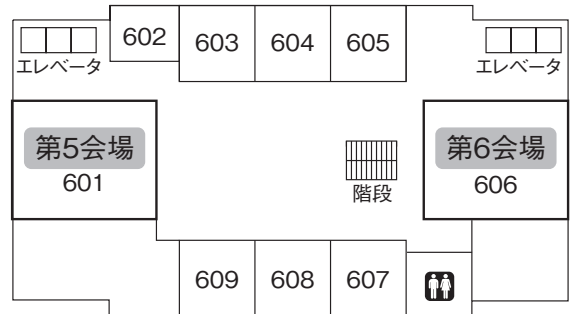
会場案内図

都市センターホテル

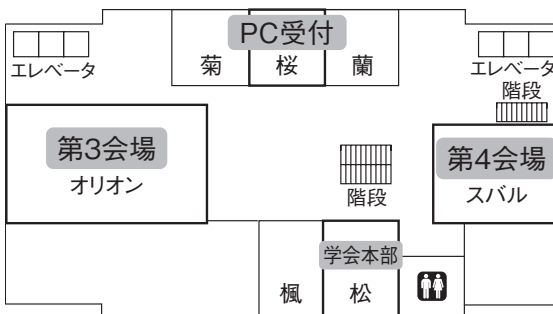
7F



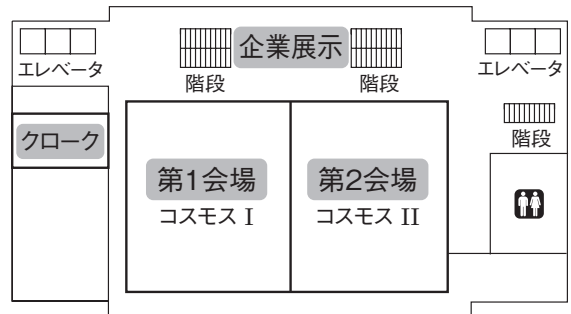
6F



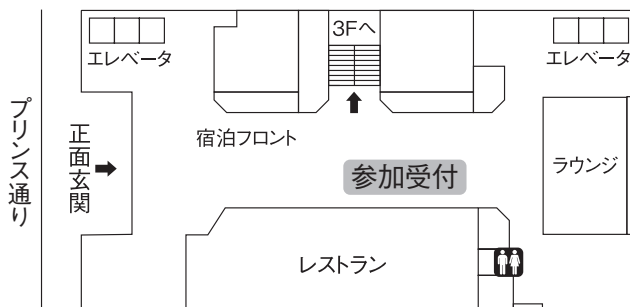
5F



3F



2F (ロビー階)



学会参加者へのお知らせ

第149回関東連合産科婦人科学会学術集会の開催形態は、都市センターホテルを会場とする現地開催およびWeb開催（現地開催プログラムを一部収録して後日オンデマンド配信）の併用といたします。優秀演題賞候補演題，一般口演，若手ポスター，企業共催セミナー，ハンズオンセミナーは、現地開催のみとなります。

なお、本誌内の情報が発刊後に変更となる場合もございますので、最新の情報につきましては学会ホームページ（<https://jsog-k.jp/149/>）を随時ご確認ください。

1. 参加登録・参加費

参加受付は、すべてオンライン参加登録制とさせていただきます。学会ホームページより、オンライン参加登録・決済を完了してください。会場では参加登録を行いませんので、ご注意ください。

- ・参加登録完了後、自動配信メールが送信されます。メールが届かない場合は、ホームページよりお問い合わせください。
- ・現地参加の方は、Web視聴もご参加可能です。
- ・現地参加の方は、参加登録後に送信されるメールに記載のQRコード（参加章引換券）を印刷もしくはスマートフォン等にダウンロードして、当日会場にお持ちください。

◇学術集会参加費

会員	5,000 円（不課税）
非会員	5,500 円（課税/消費税 10% 込）
初期臨床研修医 ^{※1)} ・医学部学生 ^{※2)}	無料

※1) 初期臨床研修医の方は、登録時に所定の身分証明書の添付が必要となります。

※2) 医学部学生の方は、登録時に学生証の添付（pdf, jpeg など）が必要となります。

◇会場参加受付デスク（都市センターホテル 2F ロビー）

6月14日（土）11：30～18：00

6月15日（日）7：30～16：00

※当日、会場での参加登録は行えません。必ず事前にオンライン参加登録を完了のうえ、ご来場ください。

詳細は、学会ホームページよりご確認ください。

2. 参加登録期間

参加される前に、必ず参加登録（参加費お支払い）を完了してください。

現地参加	5月15日（木）12：00～6月15日（日）16：00
Web参加（単位付与対象）	5月15日（木）12：00～6月27日（金）10：00
Web参加（視聴のみ）	5月15日（木）12：00～7月4日（金）14：00 ※コンビニ決済：6月28日（土）24：00まで

※参加費の決済方法は、クレジットカード決済、コンビニ決済（現金支払い）から選択可能です。

※コンビニ決済（現金支払い）の方は、オンライン参加登録後にメール送信されるお支払情報をご持参のうえ、コンビニでお支払いください。（支払い期限は、お申込日の翌日から3日間となり、期限を過ぎますと自動でキャンセルとなります。）

※どちらのお支払い方法につきましても、決済完了後の返金はいえませんが、ご了承ください。

3. Web 配信期間

6月20日（金）12：00～7月4日（金）15：00

日本専門医機構単位付与対象期間：6月20日（金）12：00～27日（金）12：00

※配信予定内容などの詳細は学会ホームページをご確認ください。

4. 各種研修証明について

・現地参加、Web参加（日本専門医機構単位付与対象期間）、いずれにおいても、学会参加証明書、日本専門医機構学術集会参加単位が取得できます。

※単位取得には、オンライン参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号入力が必要となりますのでご注意ください。

※学会参加証明書は、現地参加の方には、現地にて受付の際お渡しいたします。Web参加の方は、オンデマンド視聴ページよりご取得ください。

・日本産婦人科医会研修参加証：1枚配布

ご希望の方は、オンライン参加登録時に入力してください。後日郵送予定です。

5. 日本専門医機構認定講習

〈対象セッション一覧〉

単位	日時	セッション
共通講習（医療安全）	6月14日（土） 13：00～14：00	特別講演 1 「他業界に学ぶ組織のあり方と心理的安全性～医療安全はまずここから～」
産婦人科領域講習	6月14日（土） 17：10～18：10	若手教育セッション 「脚下照顧―若手医師に伝える老いの繰り言―」
産婦人科領域講習 日本産科婦人科学会 指導医講習会	6月15日（日） 8：00～9：00	指導医講習会 「若手育成～良医を育成するために、いい指導医の道しるべ」
共通講習（医療安全）	6月15日（日） 9：10～10：10	特別講演 2 「医療の質・安全向上のためのカイゼン活動」

単位	日時	セッション
産婦人科領域講習	6月15日(日) 13:50~14:50	特別講演3 「母体搬送のタイミング, 産科出血, 脳血管疾患」

〈現地参加の方〉

日本専門医機構の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始前に受付を開始します。開始時刻から10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、日本専門医機構単位は付与されませんのでご了承ください。また、原則途中退出は認められません。

・JSOGカードのQRコードで登録を行います。

〈Web参加の方〉

単位付与対象期間内にWeb視聴した場合に、単位取得が可能です。

単位付与対象期間：6月20日(金)12:00~27日(金)12:00

※参加単位、日本専門医機構単位が必要な方は、オンライン参加登録のうえ、上記期間内にWeb視聴を必ずお済ませください。

※単位付与対象期間内に最後まで視聴完了していない講演は単位取得ができませんのでご注意ください。視聴完了までお時間に余裕をお持ちください。

※学会参加証明書はWeb視聴期間内にプログラムを視聴いただくと視聴ページにて取得可能です。期間終了後はダウンロード不可となりますので、必ず期間内にご自身でダウンロードしてください。

【共通講習について】

日本専門医機構の共通講習の単位取得のためには、対象セッションを最後まで視聴し、設問回答(5問5択に80%以上正解すること)をもって単位を付与いたします。視聴だけでは、単位付与対象になりませんので、ご注意ください。

※設問は合格するまで何度でもご回答いただけます。

【産婦人科領域講習について】

対象セッションを最初から最後まで視聴していただくと、単位が付与されます。

6. プログラム所属表記について

統一表記で記載しておりますことをご了承ください。

7. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

Web視聴ページ内の写真、スライド、映像、音声の著作権は、著作者、団体に帰属します。画面の録画、静止画記録、録音での保存や転載は固く禁止いたします。ご協力いただきますようお願いいたします。

8. ランチョンセミナーについて

チケット制ではございません。直接会場へお越しください。

※お弁当の配布は先着順となります。数に限りがございますので行き渡らない場合はご容赦願います。

9. 理事会

下記のとおり理事会を開催いたします。関係者各位のご出席をお願いいたします。

日時：6月14日（土）10：30～11：30

開催方法：Zoom＋現地会議室（7F 701）

10. 総会

日時：6月15日（日）13：20～13：50

会場：第1会場（3F コスモス I）

優秀演題賞表彰式を、総会に引き続いて行います。

11. 若手優秀演題賞発表・表彰式

日時：6月14日（土）18：15～

会場：第2会場（3F コスモス II）

若手ポスターセッションより選出された、若手優秀演題賞の表彰式を行います。軽食をご用意します。

12. 現地開催事前登録セミナー

以下は学会参加登録後に、マイページより事前登録が必要です。

詳細は、学会ホームページをご確認ください。

①若手医師向け企画 ドクター Gyne & Obe

日時：6月14日（土）

予選 14：10～16：10

決勝戦 18：15～

会場：第2会場（3F コスモス II）

②理想の医療を実現するステップを学ぶ講習会

日時：6月15日（日）14：00～16：50

会場：第6会場（6F 606）

③ハンズオンセミナー 婦人科領域における XR/VR 技術応用の可能性

日時：6月15日（日）11：00～12：00

会場：第7会場（7F 701）

13. お問い合わせ先

〈担当校〉

東京女子医科大学産婦人科学講座

幹事：秋澤叔香、堀部 悠、高瀬瑠璃子

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

TEL：03-3353-8111（代）

〈運営事務局〉

一般社団法人関東連合産科婦人科学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7 麹町パークサイドビル 402

TEL : 03-3288-0993 FAX : 03-5275-1192

E-mail : kanto-gakujutsu@jsog-k.jp

座長および演者の方へ

1. 座長の方へ

座長受付はございません。

参加受付後、ご担当のセッション開始予定時刻の20分前までに、会場内「次座長席」に必ずご着席ください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

2. 演者の方へ（PC 発表）

参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の30分前までに、PC 受付を行ってください。ご発表セッション開始10分前までに、会場内「次演者席」に必ずご着席ください。

(1) 講演時間

指定演題	各セッション、事前にご案内いたします。各座長の指示に従ってください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。
優秀演題賞候補演題	発表8分、討論4分 ご発表中に採点を行いますので時間厳守をお願いいたします。 優秀演題賞受賞者には、総会で賞状と副賞を授与します。
一般口演	発表6分、討論2分

(2) 発表方法に関しまして

①発表形式はPC発表です。

スライドやビデオは使用できませんのでご注意ください。

②発表データは、16:9、4:3、いずれのサイズでも可能です。

③会場へは、USBメモリ、PC本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。

④ご発表セッション開始30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。

PC持ち込みの方も、30分前までにPC受付へお越しください。

⑤PowerPointの「発表者ツール」機能は使用できません。

⑥PC受付のパソコンは台数が限られています。

受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮ください。

学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてからPC受付へお越しください。

(3) USBメモリでのデータ持ち込みの場合

・会場設置PCのOS、アプリケーションは以下のとおりです。

OS: Windows 10

アプリケーション: Windows版PowerPoint

※Mac OSやWindows版PowerPoint 2010以前のPowerPoint、上記以外の環境での発表を希望される場合はご自身のPCをお持ち込みください。

Windows PCの持ち込みも可能です。

※動画や音声を含む場合は、ご自身のPCをお持ち込みください。

- ・持込可能なメディアはUSBメモリのみとなります。
- ・事前にウイルスに感染していないことを確認してください。
- ・文字化けやレイアウトの崩れを防ぐためにOSに設定されている標準フォントをご使用ください。
- ・データの総量制限は特に設けません。決められた発表時間内に発表が終了するようにデータを作成してください。
- ・演台上のマウスと操作キーをご自身で操作して発表を行ってください。
(発表者ツールはご使用いただけません。)
- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局で責任をもって完全消去いたします。

(4) PC 持ち込みの場合 (Windows, Mac とも可能)

- ・外部出力が可能であることを必ず事前にご確認ください。
- ・会場に用意するケーブルコネクタの形状は、HDMI コネクタです。この形状に変換するアダプタを必要とする場合は、必ずご持参ください。また、AC アダプタを必ずご用意ください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力機能が作動しないようにしてください。
- ・スリープからの復帰時、起動時のパスワードは解除しておいてください。
- ・バックアップ用データとして、USBメモリを必ずご持参ください。
- ・お持ち込みのPCは、PCデータ受付にて接続テスト後、発表する会場にてお預かりし、発表後にご返却いたします。

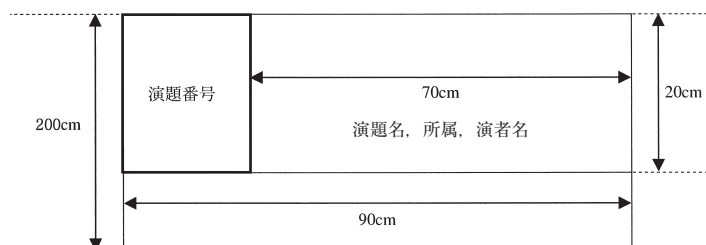
(5) PC 受付オープン時間 (5F 桜)

6月14日(土) 11:30~17:30

6月15日(日) 7:30~15:00

3. 演者の方へ〈若手ポスター発表 6月14日(土)のみ〉

1. ポスターセッションの座長の方は、ご担当セッションの開始15分前までに、ポスター会場前のポスター座長受付へお越しください。
2. ポスターセッションの発表者は、プログラムに掲載されている演題番号と同じパネルに掲示してください。
3. パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください(下図参照)。演題番号は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場に用意した画鋏をご使用ください。



4. 1 演題の発表時間は 4 分、質疑応答時間は 3 分です。セッション開始時間に演者はパネル付近に待機し、セッション時間内の進行は座長の指示に従ってください。
5. ポスター演者であることを示すためにリボンを用意します。必ずご着用ください。
6. ポスター掲示・撤去時間は以下の通りです。
 掲示時間：11：30～12：00
 閲覧時間：12：00～16：10
 発表時間：16：10～17：10
 撤去時間：17：10～17：40
 ※時間内に撤去されないポスターは処分します。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。
7. セッションごとに若手優秀演題賞を選出し、18：15 からの情報交換会で発表・表彰いたします。

演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下のとおりとします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. 発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べてください。演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとなります。

ポスター発表の場合も上記に準じ、発表ポスターとともに掲示してください。

<利益相反状態にある場合のひな形>

第〇〇〇回関東産科婦人科学会総会・学術集会 利益相反状態の開示 筆頭演者氏名：〇〇 〇〇 所 属：△△△△産婦人科 私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。 役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社 講演料など □□製薬株式会社 研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ
--

<利益相反状態にない場合のひな形>

第〇〇〇回関東産科婦人科学会総会・学術集会 利益相反状態の開示 筆頭演者氏名：〇〇 〇〇 所 属：△△△△産婦人科 私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。
--

※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は学会ホームページからダウンロードできます。

※開示する利益相反状態は会誌2号・3号（抄録号）に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間のものとします。

※利益相反状態の有無の基準は本学会の「利益相反に関する指針」に則り、以下のとおりです。

- 1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、寄付講座に所属する者については、1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円以上。
- 2) 研究に関連した企業の株の保有については、1つの企業について1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、または当該企業の全株式の5%以上。
- 3) 研究に関連した企業、団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料収入が年間100万円以上。
- 4) 研究に関連した企業、団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業または団体からの年間の日当が合計50万円以上。
- 5) 研究に関連した企業、団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
- 6) 研究に関連した企業、団体から提供された研究費については、1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上。奨学寄付金（奨励寄付金）については、1つの企業または団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上。
- 7) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）については、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円以上。